

事務事業名	公共下水道事業(単独)				会計	下水道		事業種別	政策	開始	S25	終了		
H27担当課等名	下水道課		H27係等名	下水道整備係		H26係等名		下水道整備係						
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり											
	施策	45	居住基盤の向上											
目的	対象(誰・何を)	公共下水道処理区域内(飯田、上郷、伊賀良、鼎、松尾、座光寺、川路及び竜丘駄科の一部A=2,744ha)の市民及び事業所						指標名及び単位		26年度数値				
	意図(どうい状態にするか)	・当市の公衆衛生の向上、あわせて公共用水域の水質保全 ・下水道を安心して使用いただける状況を確保する						対象指標	処理区域内居住人口(人)		75401			
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度												
目標	種別	指標名及び単位						26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	処理区域内の下水道普及人口(人)						75319	75401	75090	74861			
	成果指標	飯田処理区の下水道普及率(%)(普及人口)÷(区域内居住人口)						100	100	100	100			
定性目標														
事業概要	公共下水道処理区域内(飯田、上郷、伊賀良、鼎、松尾、座光寺、川路及び竜丘駄科の一部)の下水道未普及地域に下水道管布設及び公共柵設置工事を行う。(工事に伴う補償費、測量試験費、原材料費、事務費を含む)													
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業認可区域人口 75,730人</li> <li>・事業認可区域面積 2,744ha</li> <li>・計画管渠延長 約500Km</li> </ul> <p>第5次下水道整備基本計画に基づく整備完了により、今後の下水道事業のあり方について検討を進める。</p>													
26年度事業内容	事業内容						名称				活動指標			
	1 他事業関連管路整備 2 下水道事業「あり方検討」として整備区域の確定と今後の水洗化課題研究						1 整備延長 2 課題研究と対策				1 L= 461.7m 2 一式			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①		100,669	37,002	24,741	11,353	[26特定財源] (起)下水道事業債(充当率95%) (そ)受益者負担金								
国庫支出金														
県支出金														
起債		73,900	16,300	16,300	5,700	[27特定財源] (起)下水道事業債(充当率95%) (そ)受益者負担金								
その他		19,280	20,702	8,441	5,653									
一般財源		7,489												
人件費計(千円)②		29,683		3,952										
正規職員所要時間		8,000		1,000										
臨時職員所要時間		1,000		350										
総事業費①+②		130,352	37,002	28,693	11,353									
事業内容・目標達成状況の振り返り	新規の公共事業について関係機関との調整により、当該年度目標が概ね達成でき、普及率の向上が図られた。あり方検討により整備区域(集合処理、個別処理)の整理が図られた。													
改革改善の考え方	①問題点	新規の道路整備等に伴う周辺の土地利用状況の変化を予測し、効率的な管渠の整備をいかに行うか。												
	②改革提案	多方面からの情報収集を基に関係機関等との協議を密に行い経済的・効率的な事業実施を行う。												